

第40回企画展

と

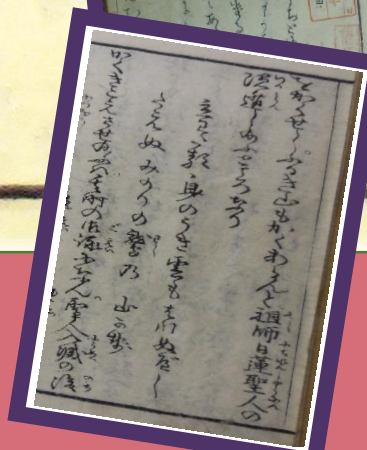
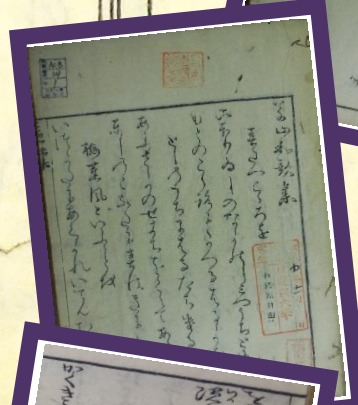
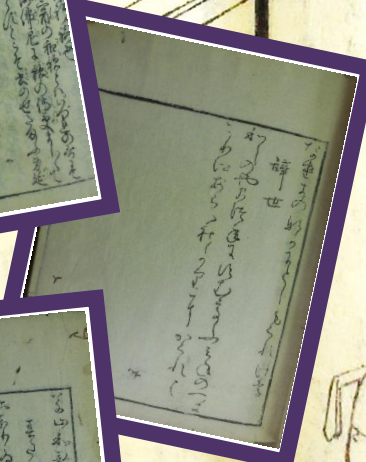
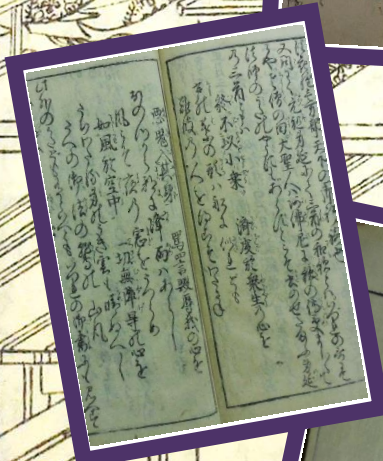
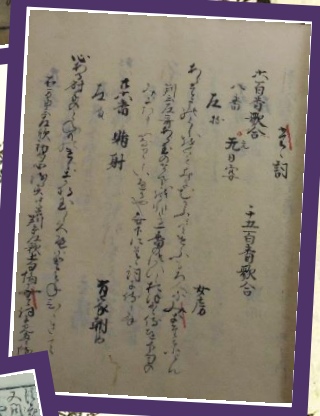
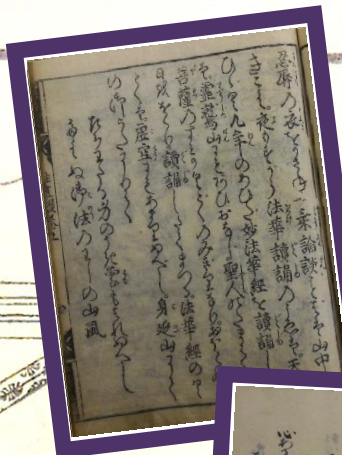
日

蓮

和

宗

歌



展示期間 2018年5月8日(火)~28日(月)

展示場所 11号館1階 図書館展示コーナー

立正大学図書館 品川学術情報課

第40回企画展 日蓮宗と和歌

展示期間 2018年5月8日(火)～28日(月)

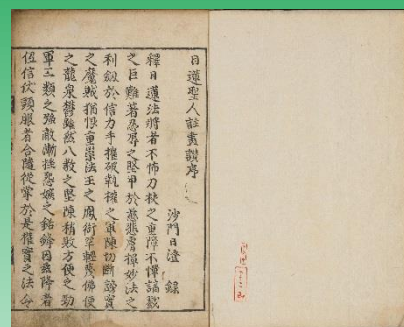
展示場所 11号館1階 図書館展示コーナー

5月の企画展は、「日蓮宗と和歌」になります。和歌の教養は平安貴族に限らず重要なものでした。

日蓮上人にも、京都を遊学中に藤原為家から和歌を学んだという伝があります(『本化別頭高祖伝』『本化高祖紀年録』など)。また、日蓮上人の和歌とされるものも残っています(『身延鑑』など)

江戸時代前期の日蓮宗の僧である元政上人は、松永貞徳に和歌を学びました。その死後の寛文12年(1673)に、元政上人の和歌を集めた『草山和歌集』が刊行されています。

この他、日蓮宗のお寺などから寄贈された蔵書の中には、和歌に関わるものが少なからずあります。それらの中から、いくつかの写本を選び、展示しました。



日蓮聖人註画讃



草山和歌集孤考

展示資料リスト

No	書名	巻数・冊数	出版地・出版者・出版年等
1	本化別頭高祖伝	2巻2冊	京、村上勘兵衛、享保21年(1736)
2	本化高祖紀年録	11巻(存9巻)9冊	寛政7年(1795)自序
3	日蓮大士真実伝	5巻5冊	東京、長門屋亀七、[明治期印]
4	日蓮聖人註画讃	5巻1冊	寛永2年刊(古活字版)
5	日蓮聖人註画讃	5巻2冊	中野市右衛門、寛永9年(1632)刊
6	身延鑑	3巻3冊	[京]、松会、貞享2年(1685)刊
7	身延山利生記	5冊	大阪、前川源七郎、文化11年(1814)序
8	草山和歌集 2点	各1冊	[京]、村上氏、寛文12年(1673)刊
9	草山和歌集孤考	2巻2冊	京、村上勘兵衛、天保9年(1838)自序
10	今川家集	3巻3冊	[江戸後期写]
11	詠草和歌聞書	1冊	[江戸中期写]
12	春樹頭秘増抄	2巻1冊	[江戸後期写]
13	執斎草[他]	1冊	[江戸中後期写]
14	桜町院千五百番歌合	1冊	[江戸後期写]